

秋田県議会議員一般選挙
(鹿角市鹿角郡選挙区)

選挙公報

平成31年4月7日執行
秋田県選挙管理委員会

- 1 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録の推進
- 2 人口減少対策の推進
- 3 「世紀越えトンネル」整備の推進
- 4 誰もが安心して暮らせる健康長寿社会の実現
- 5 活力ある農・林業の確立と地産地消の推進
- 6 十和田、八幡平の観光振興を推進

輝く鹿角を目指し、
熱き想いを県政へ。

基本的な政治姿勢と公約

昭和26年1月1日生まれ(68歳)

プロフィール

- 平成11年4月 秋田県議会議員初当選(48歳)
- 平成15年4月 秋田県議会議員2期目当選
県議会教育公安委員長
- 平成19年4月 秋田県議会議員3期目当選
県議会農林商工委員長
- 平成21年4月 秋田県議会議員4期目当選
- 平成23年4月 秋田県議会議員4期目当選
5月 自由民主党秋田県支部連合会総務会長
5月 予算特別委員会
●平成25年4月 未来づくり交付金事業分科会会長
議会議事運営委員会委員長
- 平成27・28年 議会議事運営委員会委員長
- 平成30年 全国都道府県議会議長会自治功労表彰

現在は

- 県議会予算特別委員会委員長(平成29年5月～)
- 自由民主党秋田県支部連合会党紀委員(選挙対策局委員)(平成29年7月～)
- 林活地方議連全国連絡会議会長(平成30年7月～)
- 葉たばこ生産議員連盟会長
- 「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録推進議員連盟会長
- 資源エネルギー開発議員連盟副会長兼幹事長



かわくち ひとし
川口 一

近隣自治体との連携なくして 鹿角、秋田の発展はない!!

鹿角市も観光戦略『秋田犬ツーリズム』に参画を

大館市、北秋田市、小坂町、上小阿仁村が展開する観光戦略『秋田犬ツーリズム』に鹿角市が不参加なのはなぜですか、と地元鹿角や秋田県庁で頻りに尋ねられます。参加4市町村の間では「誘客しても宿泊施設に乏しく、青森県に流れてしまうのはもったいない。鹿角市が参画してくれれば…」との声が聞かれます。県を挙げて取り組むインバウンド政策や、十和田八幡平の観光復興に向け、県当局からも連携参画を呼び掛けるよう要望しています。

JR十和田南東口出口の整備について、 県当局の見解を質しています

出口が西口1カ所だけのJR十和田南駅は、列車通学生や通勤者の乗り降りの他、地域住民や旅行者にとってなくてはならない交通の要所です。しかし十和田高校の通学路として、また大湯方面側、すなわち東口地域の住民が駅を利用しようとする際、線路のガードをくぐり、民間会社の敷地を通過して駅舎を利用することから、大幅な遠回りを余儀なくされる状態が、50年以上も続いているのが現状です。新たに国道282号錦木バイパスが開通し、交通の流れが大きく変わった今、東口でも乗り降りできるように駅の整備は出来ないか、高架橋や地下道の整備は必要ないと思われ、現行の西口同様、東口に遮断機を設置することで、バイパスの歩道を通学路としても活用出来るし、世界遺産登録が見込まれる大湯環状列石へのアクセスも、東口を利用できるようになればアドバンテージは大きいと考えられます。

適宜、必要なサポートをしていく。第一義的には地元市町村が費用負担の在り方などを含めた計画を策定し、それをもとにJRと協議を重ねていくことが求められる。鹿角市がその必要性を判断することが肝要。提案を鹿角市に伝える。



いぬえ まさお
石井 正生

1. 産業力の充実による力強い地域
- 農畜産物のブランド化の推進と幅広い年代からの就農者の確保・育成を図ります。
 - 企業誘致の推進とAI・IoT技術等のデジタルテクノロジーの導入を進めます。
 - 中心市街地の活性化と次世代エネルギーシステムの構築を目指します。
 - 文化遺産や雪を活用した体験型観光による誘客を推進します。
 - 十和田八幡平の魅力再発見とグリーンツーリズムの受入態勢の強化を図ります。

2. 安全安心、笑顔あふれる地域
- 自助・共助・公助による防災活動を促進し、地域の防災力を高める取組を進めます。
 - 移住希望者の声に即した受入態勢整備と移住者の声による情報発信で移住促進を図ります。
 - 結婚希望单身男女に様々な交流機会の創出と出会いの取組を進めます。
 - 県内高校生・大学生の地元定着と県外大学生等の県内就職の帰郷を支援します。

私が目指す
4つの目標

新しい時代に向かって 果敢にチャレンジ!

プロフィール

昭和47年花輪生まれ
平成6年 東洋大学法学部卒
平成6年～ JAかづの勤務
平成21年～ 鹿角市議会議員

3. 福祉医療の充実と子育てにやさしい地域
- 健康長寿日本一に向けた取組と豊かなシニアライフを推進します。
 - 医師確保対策と安心して子どもを産み育てられる環境づくりと経済負担軽減策を進めます。
 - 安心して暮らせる医療・介護・福祉の充実と地域で支える体制整備を進めます。
 - 心の健康づくりと自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します。

4. 教育環境の充実と文化スポーツの盛んな地域
- ふるさとキャリア教育を充実し、地域の将来を支える人材育成を進めます。
 - 学校・家庭・地域の連携で思いやりの心を深め、心身ともに健やかな子どもを育成します。
 - 国内外で活躍できるスポーツ選手の育成と各競技の底辺拡大に向けた取組を推進します。
 - 北海道・北東北縄文遺跡群の世界文化遺産登録実現と文化遺産を活用した地域の活性化を推進します。



こだま まさあき
児玉 政明

投票日
4月7日

秋田県議会議員一般選挙
期日前投票 / 不在者投票
3月30日(土)
～4月6日(土)



投票時間：午前7時～午後8時

- 投票時間は投票所により異なる場合があります。
- 投票所・投票時間の詳細については、ご家庭に送られる投票入場券をご覧になるか、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

子どもと一緒に選挙に行こう

投票所には18歳未満の子どもと一緒に入場することができます。総務省が18～20歳の男女3,000人に行った調査では、子どもの頃に親の投票についていったことのある人は、ついていったことがない人よりも、投票に行った人の割合が高いという結果が出ています。親子連れ投票は子どもの将来の投票につながっています。

秋田県選挙管理委員会 / 秋田県明るい選挙推進協議会

秋田県議会議員一般選挙
(鹿角市鹿角郡選挙区)

選挙公報

平成31年4月7日執行
秋田県選挙管理委員会

秋田県議会議員一般選挙

投票日
4月7日

期日前投票 / 不在者投票
**3月30日(土)
~4月6日(土)**

投票時間：午前7時～午後8時

- 投票時間は投票所により異なる場合があります。
- 投票所・投票時間の詳細については、ご家庭に送られる投票入場券をご覧ください。各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

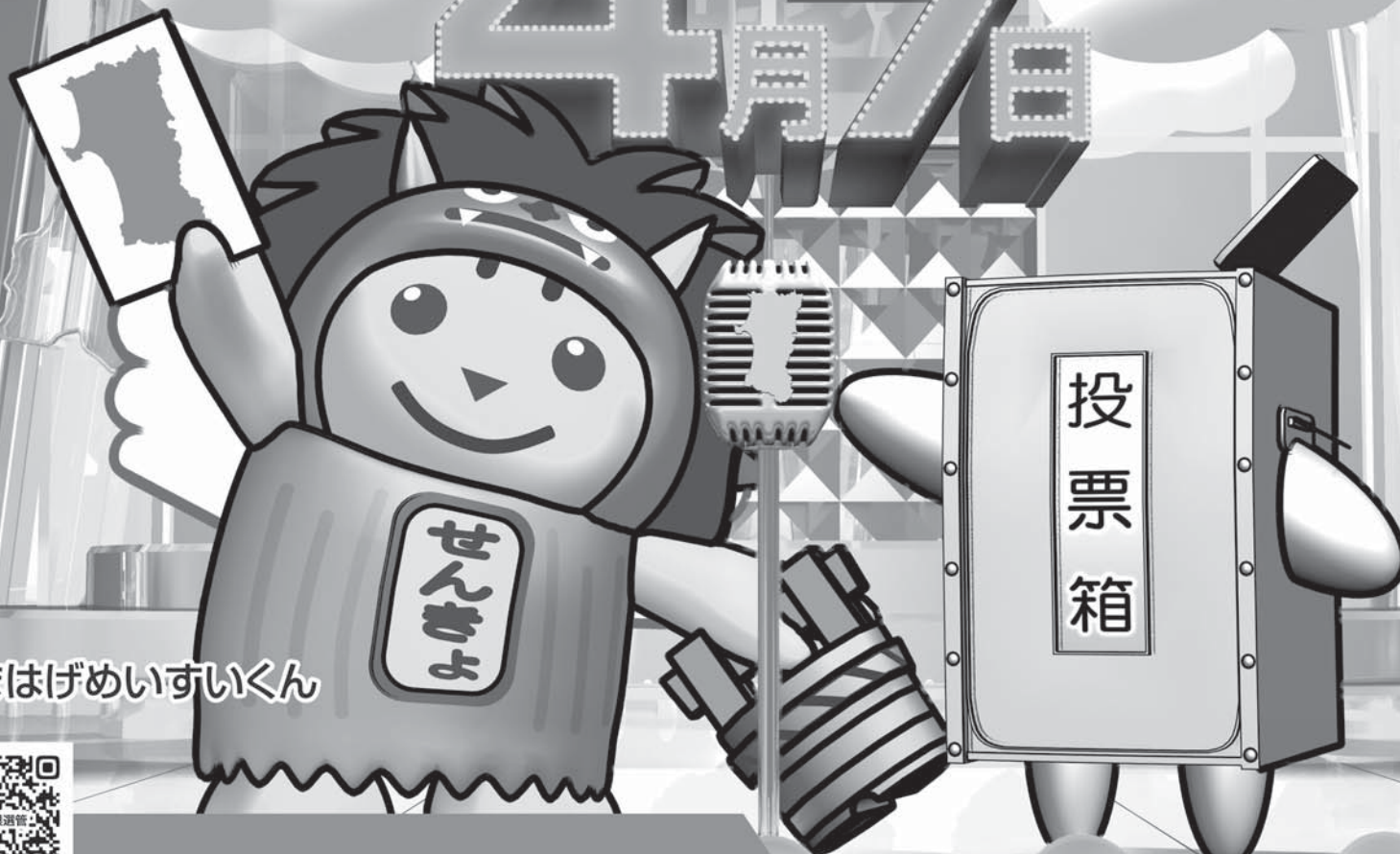


子どもと一緒に選挙に行こう

投票所には18歳未満の子どもと一緒に入場することができます。総務省が18～20歳の男女3,000人に行った調査では、子どもの頃に親の投票についていったことのある人は、ついていったことがない人よりも、投票に行った人の割合が高いという結果が出ています。親子連れ投票は子どもの将来の投票につながっています。

選びたい 秋田のこれから わたしの将来

県議選 4月7日



なまはげめいすいくん



秋田県選挙管理委員会 / 秋田県明るい選挙推進協議会